

2012年6月20日  
RSSC ウイメンズクラブ

活動記録 (2012-No. 6)

活動日時	2012年 6月15日 20時半～22時 16日 10時半～12時
場所	あずまや高原ホテル(長野県上田市) らいてうの家
出席者	10名
活動内容	<p>「平塚らいてうの生き方を学ぶ」 (文責 福井)</p> <p>15日(金)</p> <p>内藤婦美子さんによる「らいてう」の話題提供</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平塚らいてうに興味を持ったきっかけ</li> <li>2. 平塚らいてうの生涯及び年表</li> <li>3. 「青鞥」発刊当時の時代背景</li> <li>4. 「青鞥」巻頭文について</li> </ol> <p>全員での自由討議</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「元始女性は太陽であった」の解釈について</li> <li>2. 100年経っても変わらない現状(女性の負担大、家庭と仕事の両立など)</li> <li>3. 与謝野晶子と平塚らいてうの比較(生い立ちから求める男性像まで)</li> <li>4. 活動の限界(継承していくことの難しさ、月になりたい女性も増えている)</li> <li>5. 理想の女性像、人間像(一人一人がどうしたらいいのか)</li> <li>6. 庄司先生お勧めの本紹介「父子家庭が男を救う」重川治樹著 論創社(2012/05) 庄司先生/重川氏をお招きして茶話会/講演会など企画したい。(11~3月)</li> </ol> <p>16日(土)</p> <p>「らいてうの家」訪問(オープン7年目)</p> <p>米田佐代子さん(らいてうの家 館長)のお話を聴く</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 平塚らいてうの生涯 (生い立ち、青鞥の頃、女性の立場からの社会改造、平和活動など)</li> <li>2. 恋するらいてう(塩原事件、画家・奥村博史との共同生活)</li> <li>3. 母性について(母になりエレン・ケイの母性主義に惹かれる)</li> <li>4. イメージと現実像(実は小柄で声の小さいらいてうだった)</li> <li>5. らいてうの家オープンまでのご苦労話(財政難、県との交渉、設計など)</li> <li>6. 米田さんからの3つのメッセージ(らいてうの言葉から) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 何かを成し遂げたいと思ったら、<b>激しく想うこと</b></li> <li>・ やることを決めたら、実行して行き着くところまで行ってみよう</li> <li>・ 何かをするにあたっては、<b>それ相当の理由がある</b>と言える自信を持つ</li> </ul> </li> </ol>

合宿の映像はこちらから <http://www.digibook.net/d/9494a91fb05e2661fc8237b33b5f669d/?m>

